

日本脳炎の予防接種率等に関するデータ

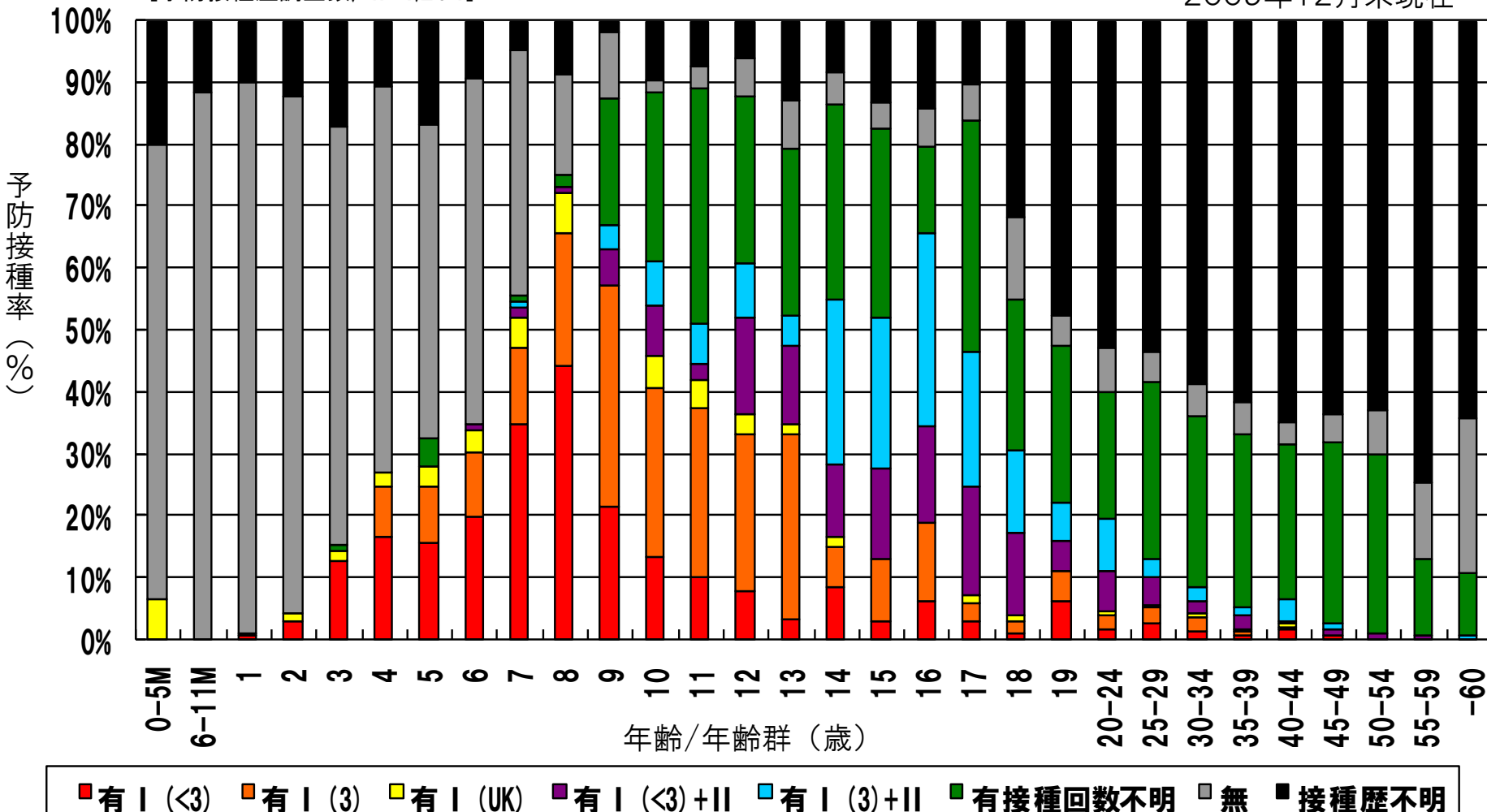
年齢/年齢群別の日本脳炎予防接種率

～平成21年度感染症流行予測調査より中間報告(暫定値)～

(調査担当:宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、東京都、富山県、長野県、三重県、京都府、大阪府、山口県、愛媛県、福岡県、熊本県、宮崎県、沖縄県、国立感染症研究所)

[予防接種歴調査数 / n=4,254]

2009年12月末現在



年齢/年齢群別の日本脳炎予防接種率

～平成21年度感染症流行予測調査より中間報告(暫定値)～

(調査担当:宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、東京都、富山県、長野県、三重県、京都府、大阪府、山口県、愛媛県、福岡県、熊本県、宮崎県、沖縄県、国立感染症研究所)

平成21年12月末現在

年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1期完全接種者※1	0	0	0	0	8.2	9.0	11.6	15.1	22.6	45.6	42.5	36.4	49.6
1期不完全接種者※2	1.2	1.2	4.3	15.3	18.8	23.6	23.3	40.6	52.7	41.7	46.0	52.7	38.3
未接種者※3	98.8	98.8	95.7	84.7	72.9	67.4	65.1	44.3	24.7	12.6	11.5	10.9	12.2

国立感染症研究所感染症情報センター:感染症流行予測調査

※1:I期(3)、I期(<3)+II期、I期(3)+II期に相当する者の総数として算出

※2:I期(<3)及び接種回数不明に相当する者の総数として算出

※3:接種歴無し、接種歴不明に相当する者の総数として算出

注:調査対象11都道府県のうち、既報告都道府県が西日本に偏っている傾向があることに注意

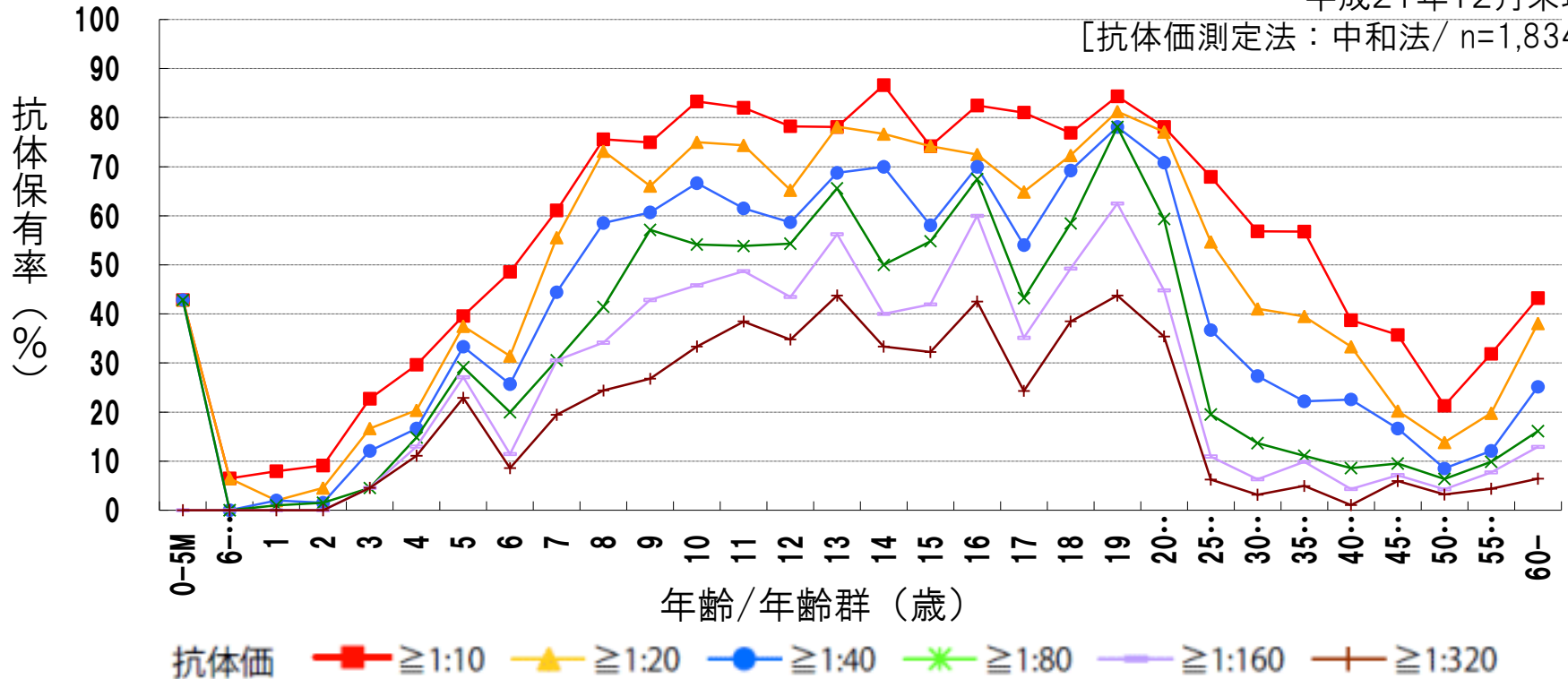
年齢/年齢群別の日本脳炎中和抗体保有状況

～平成21年度感染症流行予測調査より中間報告(暫定値)～

(調査担当:東京都、三重県、京都府、大阪府、山口県、愛媛県、熊本県、沖縄県、国立感染症研究所)

平成21年12月末現在

[抗体価測定法:中和法/ n=1,834]



国立感染症研究所感染症情報センター:感染症流行予測調査

上記の調査結果のうち、1:10以上の中和抗体価を保有している割合(%)

年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
抗体保有率	43.0	6.5	9.1	22.7	29.6	39.6	48.6	61.1	75.6	75.0	83.3	82.1	78.3

注:調査対象11都道府県のうち、既報告都道府県が西日本に偏っている傾向があることに注意

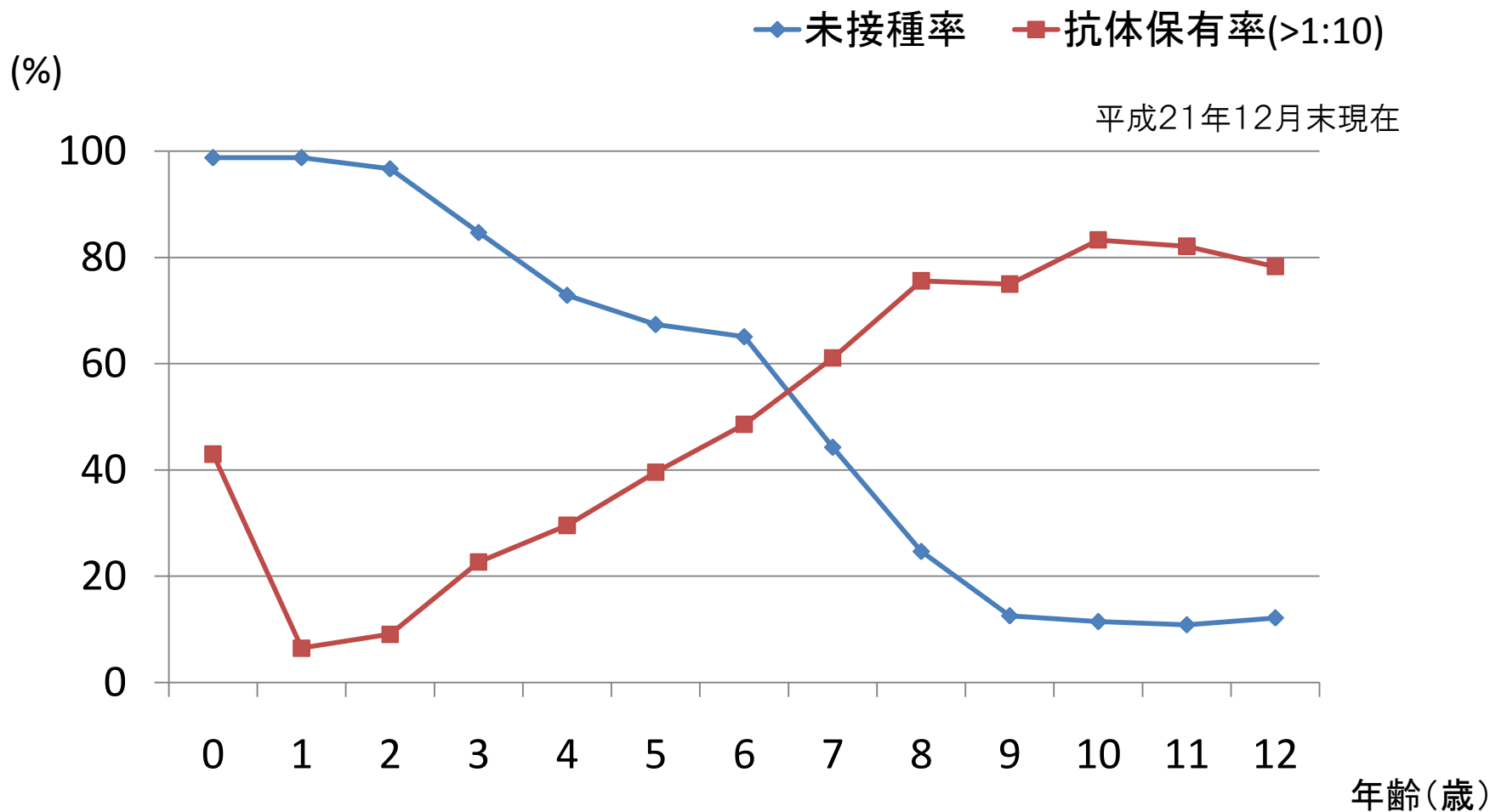
予防接種率と抗体保有率の状況

平成21年12月末現在

年齢 (歳)	予防接種率 (%)			中和抗体 (>1:10)の抗体保有率 (%)
	1期完全接種者	1期不完全接種者	未接種者	
4	8.2	18.8	72.9	29.6
5	9.0	23.6	67.4	39.6
6	11.6	23.3	65.1	48.6
7	15.1	40.6	44.3	61.1
8	22.6	52.7	24.7	75.6
9	45.6	41.7	12.6	75.0
10	42.5	46.0	11.5	83.3
11	36.4	52.7	10.9	82.1
12	49.6	38.3	12.2	78.3

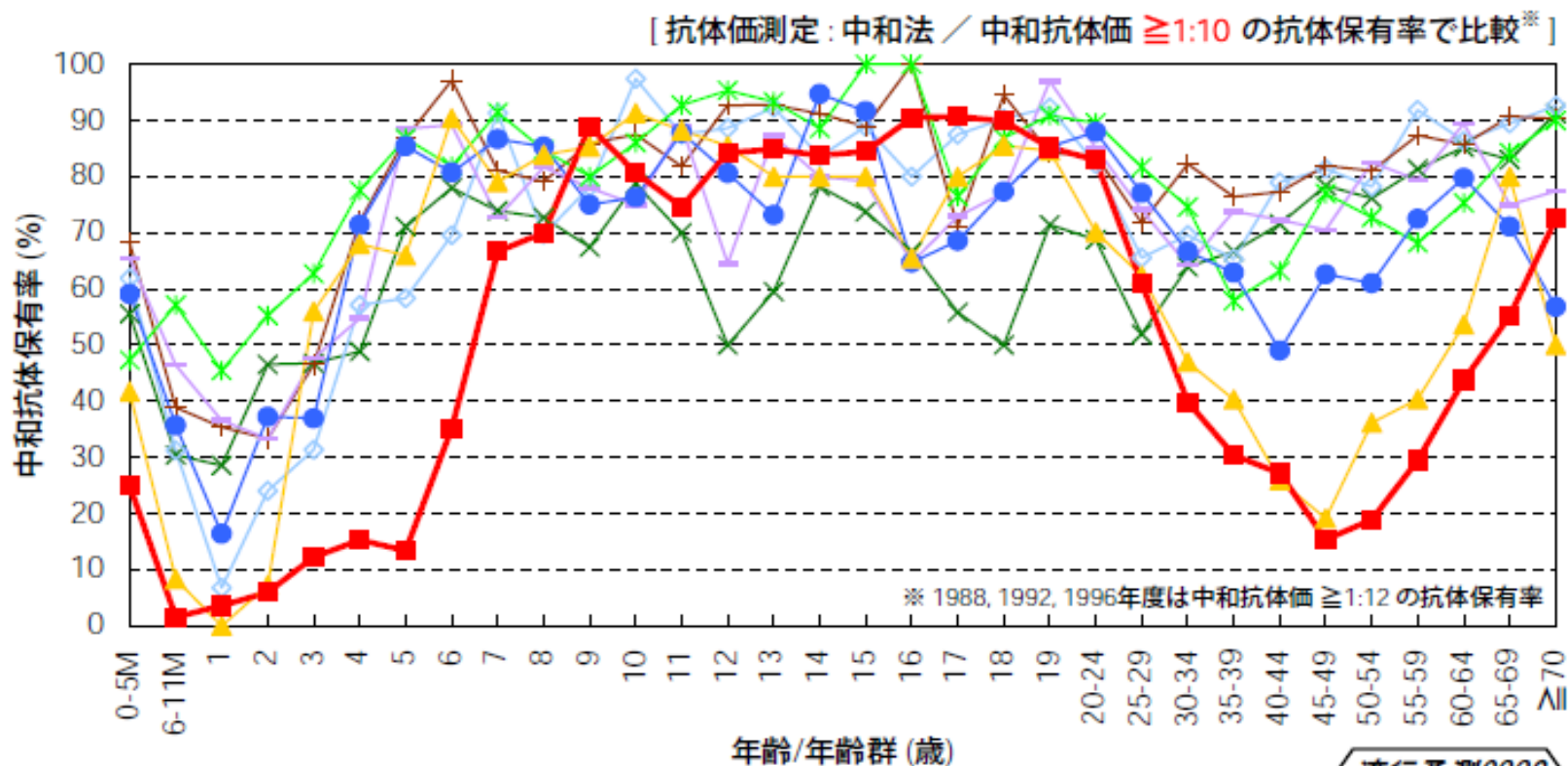
国立感染症研究所感染症情報センター：感染症流行予測調査

予防接種率と中和抗体保有率の状況



年齢/年齢群別の日本脳炎中和抗体保有状況の調査年度による比較

～ 2008年度感染症流行予測調査より^{#1} ～



流行予測2008

年度

- 1981 [n=2193] (green asterisk)
- 1985 [n=2021] (blue diamond)
- 1988 [n=2050] (brown cross)
- 1992 [n=2115] (purple square)
- 1996 [n=1946] (green asterisk)
- 2000 [n=2013] (blue circle)
- 2004 [n=1905] (yellow triangle)
- 2008 [n=3216] (red square)

#1 2008年度の結果は2009年4月時点の集計値 (暫定値) であり、今後変わる可能性があります。